



|   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |
|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|---|
| <p>D 漢文「桃花源記」</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。【(1)イ】</li> <li>・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深める。</li> </ul> <p>【(1)エ】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえる。【(1)ア】</li> <li>・「読むこと」において、書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について指摘する。</li> </ul> <p>【(1)ウ】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢文の文学史について興味をもち、日本の言語文化に与えた影響について理解する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・真理を求める態度を養う。</li> <li>・漢文に関する幅広い知識を身に付け、豊かな情操を培うとともに、我が国の言語文化に及ぼした影響を知ろうとする態度を養う。</li> </ul> <p>◇指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助教材を有効活用し、漢字の成り立ちや意味と漢文の構造を理解した上で、本文を的確に訓読し、文法事項に即して精度の高い逐語訳を組み立てることができる力を養う。</li> <li>・中国古代史の知識を背景として、村の描写それぞれがもつ意味を的確に読み取らせ、村の存在に託された村人の思いを理解させる。</li> <li>・登場人物の言動から、政治や社会のあり方に対する作者の姿勢を的確に読み取らせる。</li> </ul> <p>○教材</p> <p>教科書・国語便覧・文法書・ワークブック・プリント・端末</p>                        |  |  |  |  |  |  |  |  | 6 |
| <p>期末考査</p>   |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 1 |
| <p>6 漢文『史記』「鴻門之会」</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深める。</li> </ul> <p>【(1)エ】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察する。[A(1)エ]</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『史記』について興味をもち、歴史を記録することの意味について考えを深める。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・時代背景や地理等の幅広い知識と真理を求める態度を養う。</li> <li>・歴史上実在する人物の生き方を通じて、主体的に社会のあり方を問う態度を養う。</li> <li>・中国の歴史書の表現の特徴と我が国に与えた影響を知り、我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。</li> </ul> <p>◇指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助教材を有効活用し、漢字の成り立ちや意味と漢文の構造を理解した上で、本文を的確に訓読し、文法事項に即して精度の高い逐語訳を組み立てることができる力を養う。</li> <li>・歴史叙述に関する手法や社会的意味等について理解を促す。</li> <li>・天下統一を目指す二者に関する対照的な描写を、場面に応じて的確に読み取らせる。</li> </ul> <p>○教材</p> <p>教科書・国語便覧・文法書・ワークブック・プリント・端末</p> |  |  |  |  |  |  |  |  | 5 |

|                |  |   |   |  |  |  |  |  |  |  |    |    |
|----------------|--|---|---|--|--|--|--|--|--|--|----|----|
| 2<br>学<br>期    | G 漢文『史記』「鴻門之会」(続き)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・時代背景や地理等の幅広い知識と真理を求める態度を養う。</li> <li>・歴史上実在する人物の生き方を通じて、主体的に社会のあり方を問う態度を養う。</li> <li>・中国の歴史書の表現の特徴と我が国に与えた影響を知り、我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。</li> </ul> <p>◇指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助教材を有効活用し、漢字の成り立ちや意味と漢文の構造を理解した上で、本文を的確に訓読し、文法事項に即して精度の高い逐語訳を組み立てることができる力を養う。</li> <li>・歴史叙述に関する手法や社会的意味等について理解を促す。</li> <li>・天下統一を目指す二者に関する対照的な描写を、場面に応じて的確に読み取らせる。</li> </ul> <p>○教材<br/>教科書・国語便覧・文法書・ワークブック・プリント・端末</p> |   |  |  | <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辭などの表現の特色について理解を深めようとしている。【(1)エ】</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察しようとしている。[A(1)エ]</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『史記』について興味をもち、歴史を記録することの意味について考えを深めようとしている。</li> </ul>   |  |  |  |  | 8  |    |
|                | 定期考査   |   |   |  |  |  |  |  |  |  | 1  |    |
|                | H 漢文『史記』「鴻門之会」(続き)   | [続き]  |   |  |  |  |  |  |  |  |    | 8  |
|                | I 古文『源氏物語』「藤壺の出入」  | <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辭などの表現の特色について理解を深める。【(1)エ】</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。【(2)ア】</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平安時代の貴族文化をふまえて、登場人物の境遇や心情を理解する。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・想像力を養い、豊かな情操を培う。</li> <li>・我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。</li> </ul> <p>◇指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・辞書と文法書を有効活用し、古語の意味範囲と古典文法の仕組みを理解した上で、省略語を的確に補い、精度の高い逐語訳を組み立てることができる力を養う。</li> <li>・物語の背景を政治的、社会的側面において指摘させ、主たる登場人物の人物造形を的確に理解させる。</li> <li>・後宮文化の理解を通じて、登場人物と周囲の人物との様々な関係性を的確に読み取らせる。</li> </ul> <p>○教材<br/>教科書・古語辞書・国語便覧・文法書・ワークブック・プリント・端末</p> |  |  |  | <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辭などの表現の特色について理解を深めている。【(1)エ】</li> <li>・我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。【(2)ア】</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、古典特有の表現に注意して内容を的確にとらえている。【(1)イ】</li> <li>・「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結びつけ、考えを広げたり深めたりしている。【(1)オ】</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平安時代の貴族文化をふまえて、登場人物の境遇や心情を理解しようとしている。</li> </ul> |  |  |  |    | 14 |
|                | 定期考査   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |    | 1  |
| J 古文『源氏物語』「若紫」 | <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辭などの表現の特色について理解を深める。【(1)エ】</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。【(2)ア】</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平安時代の貴族文化をふまえて、登場人物の境遇や心情を理解する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・想像力を養い、豊かな情操を培う。</li> <li>・我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。</li> </ul> <p>◇指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・辞書と文法書を有効活用し、古語の意味範囲と古典文法の仕組みを理解した上で、省略語を的確に補い、精度の高い逐語訳を組み立てることができる力を養う。</li> <li>・場面に応じた読解方法を指摘させ、登場人物それぞれの置かれた状況や心情を、表現に即して的確に読み取らせる。</li> <li>・和歌の修辭法と物語における役割、特質について理解させる。</li> </ul> <p>○教材<br/>教科書・古語辞書・国語便覧・文法書・ワークブック・プリント・端末</p>  |   |  |  | <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辭などの表現の特色について理解を深めている。【(1)エ】</li> <li>・我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。【(2)ア】</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、古典特有の表現に注意して内容を的確にとらえている。【(1)イ】</li> <li>・「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結びつけ、考えを広げたり深めたりしている。【(1)オ】</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平安時代の貴族文化をふまえて、登場人物の境遇や心情を理解しようとしている。</li> </ul> |  |  |  |  | 12 |    |

